

論文題目

指導教員 篠埜 功

伊藤 柊生

1 研究背景と目的

これまで、テキストエディタの配色の生成に関する研究は、吉越ら [1] の Visual Studio Code を対象とした、ユーザの好みを反映した配色ファイルをする手法を提案した研究がある。ただし、提案された手法では、配色ファイルの生成をコマンドライン上のみで行うため、ユーザーにとって不便であるという課題が挙げられた。

そこで本研究ではユーザーがより容易に好みのテキストエディタの配色の設定行えるようにするため、GUIを導入することでツールの改善を行う。

2 関連研究

参考文献は、『井尻らは、X線CTとデジタルカメラを用いた3次元モデリング法を提案した [?].』のように引用する。参考文献リストは、『著者1, 著者2,..., 著者N. タイトル. 論文誌 or 学会名, 巻, 号, ページ, 発表年.』の形式とする。文献によっては、巻・号・ページがないものもある。著者が多い場合には、『○○他』や『AAA et. al.』として省略しても良い。変化する可能性があるWebページの引用はあまり推奨されないが、Webページを引用する必要がある場合は末尾に参照日時を記入すること『著者. ページタイトル. ページURL(2021年7月31日参照).』参考文献リストについて、ref.bibファイルに引用したい文献情報を記載しておくことでLatexが自動で整形してくれるので活用すると良い。

3 まとめと展望

最後に、概要書・卒業論文執筆前に『理科系の作文技術 [?].』および『数学文章作法 基礎編 [?].』を読んでおくことを勧める。多くの学生にとって、卒業論文執筆は非常に時間のかかるタスクとなると思われる。ぜひ、余裕を持って進めてほしい。

参考文献

- [1] 吉越丈. 好みを反映した視認性の高いテキストエディタの配色を推薦する手法の提案および実装. 芝浦工業大学工学部情報工学科 2024 年度卒業論文, 2025.